

設立ならびに第1回協議会

日時：平成26年5月30日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 南伊勢高校度会校舎の状況を理解し、魅力化・特色化に向け同校活性化協議会を設立しました。
- 協議会委員の中から、実働組織となる活性化推進委員会委員を選任しました。
- 南伊勢高校度会校舎から提示された活性化プラン（案）を基に意見交換を行いました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、協議会設立について
 - (1) これまでの経緯について
 - (2) 協議会要綱（案）の承認について
 - (3) 協議会設立および委員委嘱について
 - (4) 副会長の選任
- 3、活性化計画について
 - (1) 計画案について
 - (2) 推進委員会の構成について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・学校の広報活動について、中学校に加え、学習塾に対しても実施してはどうか。
- ・公共交通バス路線外からの通学について、支援を検討する必要がある。

第2回協議会

日時：平成26年6月27日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 第1回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会資料を基に、地域内の生徒数の推移や生徒・保護者アンケートの結果を確認しました。
- 南伊勢高校度会校舎の活性化に向けた具体案について、新たな視点も含めた意見交換を行いました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、第1回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会の動向
- 3、活性化計画について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・ネット環境を活用した自主学習の支援を行ってはどうか。
- ・保護者の意識を変えるような手立てが必要ではないか。
- ・普通科高校として入口は広くし、その後、生徒の希望に応じた個別支援に繋げていくべきではないか。
- ・行事や地域学習での交流や、スポーツ活動等で校舎施設を利用する機会をつくることで、小中学生が愛着をもってもらう取組を考えてはどうか。
- ・小規模校だからこそ出来る指導や教職員との関係性をうまくアピールできないか。
- ・活性化計画を策定する上で、重点となるポイントを整理すべきである。地域学習も大切だが、生徒や保護者が何を重視しているかの見極めが大切である。

第3回協議会

日時：平成26年7月22日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 県教育委員会より7月7日に公表された「平成27年度県立高等学校入学定員」を確認しました。
- これまでの意見を基に、事務局で作成した活性化計画（案）の説明を行い、それに対する意見交換を行いました。
- 予算化を含めた具体的協議を次回、活性化推進委員会で協議することを決めました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、平成27年度県立高等学校入学定員について
- 3、南伊勢高校度会校舎活性化計画（案）について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・目的を持ってステップをあげていくこと、座学で学ぶだけではなく実践を通じて達成感を得られるような学びが活性化計画の中に組み込まれてくると良い。
- ・定員確保を考えると、近隣市町の中学校への働きかけも重要である。度会中学校との交流をベースに、他市町へのアピールも進めていくべきである。
- ・8月18日に実施される高校生活入門講座では、活性化に向けた動きを中学生や保護者に広報するよい機会である。
- ・計画の基本軸として、「将来の進路選択において生徒自らが広い可能性の中から、自己の希望を見出し、その実現に向けて積極的に支援すること」と掲げているが、生徒や保護者の意向が組み込まれていて良い。

第1回推進委員会

日時：平成26年8月4日（月）18：30 開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 第3回協議会での意見を基に修正した活性化計画（案）を事務局より説明しました。
- 活性化計画の中で、平成26年度から27年度に重点的に取り組むものや一層の具体化が必要なものについてを「推進計画」として整理し、意見交換を行いました。
- 委員会での協議した「推進計画」を次回、活性化協議会へ提案することを決めました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、活性化計画（案）構成について
- 3、活性化推進計画（案）について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・進路支援の進学面において、校内である程度目標数をさだめ、統一した意識をもって事業を進めていくべきではないか。
- ・進学面でのバックアップ体制を行うだけではなく、このような体制でのぞむことを保護者や中学校に知ってもらうことも大切である。
- ・地域学習や体験活動などで生徒がインプットするだけでなく、学んだことをアウトプットするような機会をつくり、生徒の意欲を高めたい。
- ・通学支援問題について、路線バスや巡回バス、デマンドバスなど、広い視点で検討いただきたい。

第4回協議会

日時：平成26年9月3日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 8月18日高校生活入門講座の報告を高校側から受けました。
- 第3回協議会での意見を基に修正した活性化計画（案）を事務局より説明しました。
- 第1回推進委員会で協議した推進計画（案）を委員長より提案し、意見交換を行いました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、「南伊勢高校度会校舎活性化計画」修正案について
- 3、「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画」（案）について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・来年度の志願者数確保のため、広報活動など喫緊の課題としてスケジュール表を作成し、早速取り組んでいただく方がよい。
- ・行政や学校関係者だけでなく、在校生が自然なかたちで学校を広報できる仕組みを検討してはどうか。生徒らの学びの成果を情報発信できる場づくり、やがて、情報発信自体を生徒らが担うようになっていけば面白いし、効果があるのではないか。
- ・南伊勢町の活性化協議会と合同会議を行い、志願者数確保に向けての意思統一を行っていく。

南伊勢高校活性化に係る合同会議

日時：平成26年12月3日（水）18：25 開会

場所：南伊勢町（南勢庁舎）会議室

○南伊勢高校南勢校舎活性化協議会代表者らとの合同会議。

○活性化に向けた意思の統一、取組の交流を行い、更なる活性化や両協議会の振興に繋げていく。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、「南伊勢高校度会校舎活性化協議会」の進捗状況について
- 3、「南伊勢高校南勢校舎活性化協議会」の進捗状況について
- 4、今後の方向性について
- 5、その他

<主な意見等>

- ・南勢校舎が2年前から実施しているソーシャルビジネスプロジェクト事業（SBP）は、生徒が主体となった取組であり、今後も一層の広がりを期待させるものである。取組の振興とともに広く啓発活動を続けていかれたい。
- ・山口県立周防大島高校へのベンチマーキングに参加された委員の方から、地域や学校の取組を聞かせていただきました。
- ・度会校舎への通学問題について、地域公共交通会議の進捗状況を交流しました。
- ・同高校の活性化を考え、活動していく上で、個々の保護者の思いや地域のニーズをしっかりと捉える必要がある。
- ・今春の志願者数について、両校舎の目指すところを交流しました。
- ・今後も合同会議にて、各校舎に関する進捗状況を交流し、同高校の在り方について、共に検討を続けていくことを確認しました。

第5回協議会

日時：平成27年3月26日（木）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 前期選抜、後期選抜、再募集の結果を確認しました。
- 「平成26年度 南伊勢高校度会校舎魅力ある学校づくり活性化事業報告」を交流しました。
- 「平成27年度 南伊勢高校度会校舎魅力ある学校づくり活性化事業計画」を検討しました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、県の動向について
「伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会」協議のまとめから
- 3、平成26年度事業報告について
- 4、平成27年度事業計画（案）について
- 5、その他

<主な意見等>

- ・入学者数は微増であるものの、前期選抜志願者数の増加（対前年度）から、活性化事業や広報活動の成果が見られるように思う。
- ・先行して実施している進学課外授業（英語）は、受講生の積極的に取り組む姿勢が見られる。
- ・活性化事業に対して、生徒、保護者及び職員関係者らの満足度調査を行い、取組の検証を行ったらどうか。

第6回協議会

日時：平成27年8月4日（火）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 新たに協議会委員として加わっていただく方に、協議会設立からこれまでの経緯を説明しました。
- 第1回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会（7月13日県開催）の資料を基に、地域内の生徒数・学級数の推移や県協議会の動向を確認しました。
- 今年度から本格的に始動している“進路支援プロジェクト”の状況を確認した上で、今後の取組内容の交流を行いました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、自己紹介
- 3、協議会設立及びこれまでの経緯
 - (1) 協議会の設立について
 - (2) 昨年度協議の経緯
- 4、協議会委員の委嘱

5、現状報告

- (1) 県活性化協議会の動向
- (2) 度会校舎の取組状況

6、その他

<主な意見等>

- ・保護者世代の度会校舎に対する先入観の払拭が必要である。それには、学校の良さ、他校にない魅力をもっと、目で見て感じ取ってもらうような機会を拡充したらどうか。
- ・茶摘み体験等を一步踏み込んだ形、例えば当校と町のコラボ商品の開発等、考えていけないか。
- ・在校生への仕掛けと同時に、中学生以下の子どもがこちらを向くようなきっかけ作りを仕掛けていくべきではないか。
- ・近隣市町から多く通学する“地域の学校”である一方、地域連携プロジェクトを図っていく上での“地域”とはどの範囲を指しているのか。度会町以外の地域とも連携することは出来ないか。
- ・将来的な発想として、普通科、プラス専門学科という新たな思考を取り入れ、特色化を図れないか。

第2回推進委員会

日時：平成27年11月4日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 平成26年度、27年度の取組検証について、検証方法やスケジュールの協議を行いました。
- 活性化計画の中で、平成28年度から29年度に重点的に取り組むものや一層の具体化が必要なものについてを「推進計画（案）」として整理し、意見交換を行いました。
- 委員会で協議した「推進計画（案）」を次回、活性化協議会へ提案することを決めました。

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、平成26・27年度取組の検証について
- 3、平成28・29年度活性化推進計画（案）について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・取組の検証は、生徒、保護者及び教職員に対するアンケート調査を2月中に行い、3月末には検証結果を報告する形でどうか。生徒への調査項目は、各取組に対し参加の有無を問う選択式が良いのではないかと。アンケート調査を行うことで、活性化事業の周知にも繋がる。
- ・福祉ふれあい祭りでのボランティア活動は積極的な姿勢が見られ、職員も大変関心されていた。生徒が地域のイベントに参加する機会は今後も積極的に提供していきたい。
- ・本来の教育活動を主とした上で、そこへ上手くコラボしていけるような事業体を組んでいくと良いのではないかと。

第7回協議会

日時：平成27年12月11日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 平成26年度、27年度の取組検証について、検証方法やスケジュールを協議の上、決定しました。
- 第2回推進委員会で協議した「平成28年度、29年度推進計画（案）」を委員長より提案し、承認されました。
- 県教育委員会が開催する「伊勢志摩地域高等学校活性化を考える会」の保護者等への周知方法について確認を行いました。
- 今年度卒業予定者の進路状況について確認を行いました。
- 前回協議会（平成27年8月）以降の取組について、写真や新聞記事等で交流しました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、これまでの取組検証について
- 3、平成28・29年度推進計画（案）について
- 4、県主催「伊勢志摩地域高等学校活性化を考える会」について
- 5、その他
 - (1) 各取組の状況
 - (2) 県主催「第2回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会」の動向

<主な意見等>

- ・取組の検証として、生徒や保護者にアンケート調査を行うのであれば、卒業後の進路希望についても把握してはどうか。ただ漠然と魅力化というだけでなく、希望に沿った取組を提供すべきではないか。
- ・図書館や歴史館のイベントに、高校生の発想力を生かした事業が展開できないか。
- ・高校の魅力を考える際、色々ありすぎると、結局何もないという印象になりがちである。全部をお膳立てする必要はなく、そこに向かっていけるような、子どもの心に火をつけるようなものを魅力として発信していけないか。
- ・実施計画に基づいて、着々と積み重ねていくことが大切である。結果は一朝一夕に出るものではない。あれこれと連携の枠ばかりを広げすぎるのは、大人の都合であり、生徒にはプレッシャーとなる。一生懸命やっている熱意が伝われば、結果はある程度伴ってくると思う。

第8回協議会

日時：平成28年3月25日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 入学者選抜人数及び志望地域や学区制限等について確認をしました。
- 「伊勢志摩地域高等学校活性化を考える会」の各開催市町及び参加者の報告及び実施されたアンケート結果について紹介し、肯定的な意見だけではなく、否定的な意見及び要望なども紹介しました。
- 当協議会が実施したアンケート結果について報告及び意見交換をしました。
- 平成28年度取組計画（案）について、度会校舎校長より月別事業説明をしました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、平成28年度入学者選抜の結果について
- 3、「伊勢志摩地域高等学校活性化を考える会」の開催状況について
- 4、平成27年度取組報告及び取組検証アンケートの結果について
- 5、平成28年度取組計画(案)について

<主な意見等>

- ・小中高の一貫教育や、コミュニティースクールの検討などの提案があり、小中高が合同でやるイベントなどを企画して、保護者も生徒も自由に学校の見学ができる機会をつくる。
- ・生徒が社会に出たときに必要な人間力、礼儀作法、人間関係の調整力などに配慮した支援をする。
- ・卒業後の出口保障の支援が丁寧であることなどはもっと周知したほうが良い。
- ・三重県で移住を進めておきながら、県教育委員会が地域の学校を廃校に追い込んでいくのは、全く逆の政策であるので、方針は合わせていただきたい。
- ・既存イベントへの生徒の参加やボランティア活動など、取組は色々しているが、一方で生徒たちの興味はなかなかそこに行かない。
- ・スタディアプリの活用について、受講料の補助があっても自己負担分が生じる。貧困家庭、ひとり親家庭なども考慮し、さらなる軽減策を検討したい。
- ・進路支援プロジェクトの利用生徒数が少ない。
- ・プロジェクトの質の向上を図る必要がある。
- ・通学方法として、公共交通機関の便が悪いため、新たな運行経路の設置に向けての協議。

第9回協議会

日時：平成28年7月29日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 新たに協議会委員として加わっていただく方に、協議会設立からこれまでの経緯を説明しました。
- 今年度第1回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会（8月2日県開催）の資料を基に、地域内の生徒数・学級数の推移について説明があり、今年度の前期選抜内容の変更点の解説がありました。
- 今年度の推進事業計画の説明及び昨年度から本格的に始動している“進路支援プロジェクト”の実施状況確認を伊藤校長先生から説明いただきました。
- 次期県立高等学校活性化計画について、今までの経緯と今後の見通しについて話がありました。
- 伊勢志摩地域高等学校活性化に係る取組について、動向、各協議会の役割などの説明がありました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、委嘱状の交付
- 3、自己紹介
- 4、協議会設立の経緯と現状について
 - (1) 協議会設立～現在までの協議会の経緯
 - (2) 現状報告
 - ①平成29年度入学者募集について
 - ②平成28年度の事業計画
 - ③事業実施状況について
- 5、三重県の動向について
 - (1) 次期県立高等学校活性化計画について
 - (2) 伊勢志摩地域高等学校活性化に係る取組について
- 6、その他
 - ・全体協議
 - ・今後の協議会等開催について

<主な意見等>

- ・活性化についてアンケートを積極的に実施し、生徒や保護者の希望を直接吸い上げるようにすべきだと思う。
- ・進路について、進学や公務員のことばかりが話に出るが、その支援事業を活用している生徒数は少ない。希望している生徒がいる限り支援は続けていくべきだと思うが、もっと生徒の要望に耳を傾けて、より活用される支援事業を模索する必要もあるのではないかな。
- ・生徒たちにもっと意欲を持ってもらいたい。
- ・卒業していくときに「この学校に来てよかった」と心から思ってもらえるような学校生活の支援を出来たら良いと思う。それが、後輩たちに伝わればと思う。
- ・何を看板に掲げて活性化していくつもりか具体的なものを示してほしい。

第3回推進委員会

日時：平成28年11月21日（月）18：30開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 平成28年度取組の検証について、事業の内容について、参加者の少ないもの、利用者が多いものなどについて情報共有と今後の見直しについて、協議をしました。
- 活性化計画の中で、平成29年度に重点的に取り組むものや一層の具体化が必要なものについて、「推進計画（案）」として意見交換を行いました。
- 高校の施設をもっと中学校に開放し、中高生の交流のさらなる活性について意見が出ました。
- 委員会で協議した「推進計画（案）」を次回、活性化協議会へ提案することを決めました。

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、平成28年度取組の検証について
- 3、平成29年度南伊勢高校わたらい校舎 魅力ある学校づくり活性化事業計画（案）について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・進学説明会への参加者数報告
- ・小中高と地域連携を深めてほしい。
- ・就職に活用できる、履歴書に書ける資格取得が出来る講座の実施
- ・高校教員と協議会委員（推進委員）とが意見交換をする場と時間を設けてはどうか
- ・通学支援に対する質問あり。三重交通との協議などについても総務課から何らかの回答を望む
- ・町のマイクロバスを活用して、大学のオープンキャンパス見学検討

第10回協議会

日時：平成28年12月21日（水）18：30開会

場所：度会町役場 大会議室

- 今年度の推進事業計画の実績報告と反省点を佐藤准校長先生より説明いただき、平成29年度事業計画案について、伊藤校長先生から説明いただきました。
- 今年度の三重県立高等学校入学者選抜について、日程の確認をしました。
- 次期県立高等学校活性化計画について、骨子素案と中間案を比べて修正された箇所などの説明を受け、共通理解を深めました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、南伊勢高校度会校舎活性化推進事業計画について
- 3、平成29年度三重県立高等学校入学者選抜について
- 4、三重県の動向について
 - (1) 県立高等学校活性化計画について
 - (2) 伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会について
- 5、その他
 - ・全体協議
 - ・今後の協議会等開催について

<主な意見等>

- ・進路支援について、来年度は資格取得に関する事業を新規展開していく。
- ・進路に関するヒントとなるような内容の講演会を実施したり、企業見学やオープンスクールへの参加などを積極的に実施し、生徒のやる気を引きだし、将来の展望が掴みやすいような支援をする。
- ・通学支援プロジェクトの活動報告と今後の展望などについて、また議会との連携、卒業後（出口支援）などについて、意見交換をした。
- ・協議会委員構成の見直しと、協議会に分科会を設けることの提案などがあつた。

第 11 回協議会

日時：平成 29 年 3 月 24 日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 平成 29 年度入学者選抜の結果を伊藤校長先生から説明いただきました。
- 平成 29 年度策定予定の「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画～平成 30 年、31 年度重点取組～」を視野に、度会校舎新入生と度会中学校 3 年生及び保護者に対して実施するアンケートの内容に対する協議と実施への承認をいただきました。
- 次期県立高等学校活性化計画について、中西教育長から説明を受け、共通理解を深めました。
- 全体協議の中で、玉城町への直接的な交通手段の要望などが意見として出されました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、平成 29 年度三重県立高等学校入学者選抜の結果について
- 3、「南伊勢高校度会校舎校活性化推進計画～平成 30 年、31 年度重点取組～」の策定に向けて
- 4、「県立高等学校活性化計画」について
- 5、その他
 - ・全体協議
 - ・今後の協議会等開催について

<主な意見等>

- ・平成 29 年度三重県立高等学校入学者選抜の結果について、昨年度よりも 7 名の増加見込み、少子化の影響を受け、定員割れを起こしたことがないような高校も定員割れを起こしたり、再募集となったりしている中、増員という結果をいただき、協議会活動の成果が伺えるという意見が出ました。
- ・アンケートの内容について、通塾状況や部活動についても触れるようにと意見がありました。
- ・玉城町在住生徒や、JR を使用する生徒が容易に通学できるように、玉城町と度会町を直接行き来できる交通手段の必要性を強く訴える意見が出ました。
- ・県立高等学校活性化計画の内容を踏まえ、協議会委員構成の見直しと、協議会に分科会を設けることが具体的になってきたこと、それについて、年度明け早々に協議することを事務局より説明しました。

第4回推進委員会

日時：平成29年6月20日（火）18：30 開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 平成29年4月に、度会中学校3年生、度会中学校3年生保護者及び度会校舎新入生徒を対象に実施したアンケート結果報告と分析について、協議をしました。
- 活性化計画の中で、平成29年度に重点的に取り組むものや一層の具体化が必要なものについて、「推進計画」の内容確認をしました。
- 平成30年、31年度に重点的に取り組むものについて、アンケート結果を踏まえて、見直し、協議をしました。
- この推進委員会で協議したものを、7月下旬開催予定の協議会に提出し意見をもらいます。

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、平成29年度取実施のアンケート結果の検証について
- 3、「平成29年度南伊勢高校校舎魅力ある学校づくり活性化事業計画」及び「南伊勢高校校舎活性化推進計画～30・31年度の重点的取組～」の策定について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・新入生徒数報告、各種部活動の活躍について
- ・アンケートから気づかされることがたくさんある。アンケート範囲を広げてはどうか。
- ・アンケートは、その内容から度会校舎で実施している事業を広く知ってもらい良い機会となった。
- ・良い印象を持っている方もいれば、以前の悪い印象を払しょくしきれていない状況もあることがわかった。
- ・高校教員と協議会委員（推進委員）とが意見交換をする場と時間を設けていただきたい。
- ・通学支援に対する質問あり。
- ・実施計画は全体としてアンケート結果を反映したものになっており、良い方向に向かっているように感じる。

第12回協議会

日時：平成29年7月20日（木）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 新たに協議会委員として加わっていただく方に、協議会設立からこれまでの経緯を説明しました。
- 活性化協議会要綱の一部改正を協議、了承いただきました。
- 平成30年度三重県立高等学校入学定員について伊藤校長先生から説明いただきました。
- 今年度の推進事業計画の説明及び一昨年度から本格的に始動している“進路支援プロジェクト”をはじめとした各事業について実施状況を伊藤校長先生から説明いただきました。
- 県立高等学校活性化計画について、県教育政策課 上村主幹から説明がありました。
- 平成30・31年度の重点的取組について、アンケート結果とそこから見える分析内容を事務局から説明し、昨年度までの実績報告および今後の計画案について伊藤校長先生から説明いただきました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、委嘱状の交付
- 3、自己紹介
- 4、協議会設立の経緯と現状について
 - (1) 協議会設立～現在までの協議会の経緯
 - ※要綱一部改正
 - (2) 現状報告
 - ①平成30年度入学者募集について
 - ②平成29年度の事業計画
 - ③事業実施状況について
- 5、三重県の動向について
 - (1) 県立高等学校活性化計画について
- 6、「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画（案）～平成30・31年度の重点的取組～」の協議について
 - ・アンケート結果報告及び平成27年度及び28年度実績報告を踏まえて
- 7、その他
 - ・全体協議
 - ・今後の協議会等開催について

<主な意見等>

- ・アプリを工夫してタブレットをもっと活用する内容の提案があった。
- ・取組内容に合致した生徒を一本釣りして入学につなげる活動について意見が出ました。
- ・玉城町との連携、玉城中への働きかけを検討するべきとの意見が出ました。
- ・インターンシップを玉城町役場でも受け入れてもらうような働きかけを検討する。
- ・田丸駅から度会校舎への交通アクセスの開設に向けての要望があった。

第5回推進委員会

日時：平成29年10月24日（火）18：30 開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 平成29年度南伊勢高校度会校舎 魅力ある学校づくり活性化事業計画に基づく実績報告報告と反省、及び来年度に向けての事業見直し
- 「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画(案)～平成30・31年度の重点的取組～」最終協議について
- 平成30年度 南伊勢高校度会校舎 魅力ある学校づくり活性化事業計画(案)の協議

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、平成29年度取組の検証について
- 3、「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画～30・31年度の重点的取組～」最終協議について
- 4、平成30年度 南伊勢高校度会校舎 魅力ある学校づくり活性化事業計画(案)の内容協議
- 5、その他

<主な意見等>

- ・今年度から新たに始まった「放課後児童クラブボランティア」について、今後も継続するように努めてほしい。
- ・高校の情報をネット検索で調べている人が多いことを踏まえ、高校のHPをほぼ毎日更新して常に新しい情報を発信するようにしていることは継続してほしい。
- ・通学支援プロジェクトの進捗状況がなかなか見えてこないことに疑問あり。
- ・具体的数値目標を掲げて、振り返り検証を毎年していくべきだ。
- ・町広報紙で度会校舎の特集記事を掲載してもらいたい（広報担当者と協議が必要）。
- ・町広報紙への記事掲載年間計画をたてるべき。
- ・選挙事務ボランティアをもっと積極的に使ってほしい。

第13回協議会

日時：平成29年12月20日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画(案)～平成30・31年度の重点的取組～」最終協議及び承認
- 南伊勢高校度会校舎活性化委推進事業計画について(平成29年度実績報告及び平成30年度計画案)

- 平成30年度三重県立高等学校入学選抜について

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画(案)～平成30・31年度の重点的取組～」最終協議について
- 3、南伊勢高校度会校舎活性化委推進事業計画について
- 4、平成30年度三重県立高等学校入学者選抜について
- 5、その他

<主な意見等>

- ・イベントなどで活動してもらったことをもっと広報などで多くの方々に周知してもらいたい。
- ・夏季休業期間の児童クラブへのボランティアはキャリア教育につながり、小学生にとっても良い刺激になった。他の長期休暇期間についても実施してほしい。
- ・町広報紙に毎月何かしらの記事を掲載したい。
- ・他校の協議会での取組活動について、情報共有をした。
- ・前期合格者の割合を増やしてほしい。
- ・大学には人間力をみでの合格枠の確保をしてほしい。
- ・小中高の連携強化を望む。
- ・進路実績について、さらに上を目指していただきたい。

第14回協議会

日時：平成30年2月13日（火）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 平成30年度三重県立高等学校入学者選抜に係る前期入試について
- 平成29年度実績評価シートに係る数値報告及び協議について
- 保護者の転任を伴わない県外からの県立高等学校への入学志願制度(案)について

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、平成30年度三重県立高等学校入学者選抜に係る前期入試について
- 3、平成29年度実績評価シートに係る数値報告及び協議について
- 4、保護者の転任を伴わない県外からの県立高等学校への入学志願制度(案)について
- 5、その他

<主な意見等>

- ・実績については具体的な数値目標を掲げ、実績と達成率を確認しながら学校に求められていることをしっかり把握し、事業の見直しを行い、学校の魅力づくりを進めていく必要がある。
- ・取得できる資格について、就職にもっと有利になる資格を増やしてほしい。
- ・成果データとアンケート結果が重要。事務局と相談して活用したい。
- ・事項4について、受け入れについて保証人の問題が大きい。協議の時間が少なすぎる。県外からの子どもを受け入れるにしても条件整備に時間がなさすぎる。事を急ぐこといけないと思う。慎重に協議したい。

第6回推進委員会

日時：平成30年5月30日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 平成29年度に実施した事業の検証シートを用いて今年度の事業継続について、どのようにしていくかを説明した。
- 進路支援プロジェクトについて、特にキャリア教育について紹介した。
- 学校広報プロジェクトについて、出前授業の実施に取り組む旨を説明した。
- 南伊勢高校度会校舎活性化計画の見直しについて
- 昨年度に引き続きアンケートの実施について
- この推進委員会で協議したものを、7月下旬開催予定の協議会に提出し意見をもらいます。

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、平成29年度取組みの検証及び平成30年度事業について
- 3、「南伊勢高校度会校舎活性化計画」に見直しについて
- 4、平成30年度県立高校選抜入試結果及び平成31年度入試に向けて
- 5、その他

<主な意見等>

- ・広報活動について
- ・就職の実績に魅力を感じてもらい、入学志願者につなげたい
- ・取得資格が増えるのは良い
- ・出前授業について、平成29年度は全く事業を実施できなかった。今年度はリストを早めに作成したので、度会小中学校及び玉城中学校を対象に巡りたいと考えている
- ・平成30年度入試において、志願者が減少しており、入学者も減少している。魅力を伝えきれていない。
- ・通学支援の重要性について

第 15 回協議会

日時：平成 30 年 7 月 27 日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 新たに協議会委員として加わっていただく方に、協議会設立からこれまでの経緯を説明しました。
- 平成 31 年度三重県立高等学校入学定員及び平成 30 年度の事業計画について高校から説明いただきました。
- 第 2 期南伊勢高校度会校舎活性化計画（案）について、事務局から報告した。
- 平成 30 年 5 月に度会中学 3 年とその保護者を対象として実施したアンケート結果及び分析について、事務局から説明をした。
- 保護者の転住を伴わない県外からの入学志願に関する制度の説明を高校からした。
- 他の小規模校の動向について

<事項>

- 1、挨拶
- 2、委嘱状の交付
- 3、自己紹介
- 4、協議会設立の経緯と現状について
 - (1) 協議会設立～現在までの協議会の経緯
 - (2) 現状報告
 - ①平成 31 年度入学者募集について
 - ②平成 30 年度の事業計画
- 5、「第 2 期 南伊勢高校度会校舎活性化計画（案）」について
- 6、保護者の転住を伴わない県外からの入学志願に関して
- 7、その他

<主な意見等>

- ・広報活動に力を入れたことなど紹介あり。TV ニュースで流れたものを全員で視聴しました。
- ・活性化事業を複数実施するなか、志願者数が減少した原因について模索し、協議、意見交換を実施した。
- ・通学支援について協議した（田丸駅から度会校舎への交通アクセスの開設要望など）
- ・どこの活性化協議会も活発な事業展開をしている。厳しい状況を理解し、積極的に取り組んでほしい。

第7回推進委員会

日時：平成30年10月23日（火）18：30 開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 第2期 南伊勢高校度会校舎活性化計画（案）の最終調整として、協議会での内容を踏まえて、新たな案などないかの確認をした。
- 平成30年度事業の実績報告と平成31年度事業について内容説明を高校から受けた。
- 保護者の転住を伴わない県外からの県立高等学校への入学志願制度について、高校からの提案説明を受け、協議した。
- 平成31年度三重県立高校入試日の確認をした。

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、「第2期 南伊勢高校度会校舎活性化計画（案）」の最終調整
- 3、平成30年度事業実績及び平成31年度事業予定
- 4、保護者の転住を伴わない県外からの県立高等学校への入学志願制度について
- 5、平成31年度三重県立高等学校入学者選抜日程について

<主な意見等>

- ・計画案については、提示した内容で了承を得た。
- ・課外授業の受ける生徒が増加、タブレットの授業活用が活発化と進路支援プロジェクト事業は大いに活用されている。
- ・地域連携についても、地域学習、ボランティア参加など実績を積んだ。
- ・出前授業の実施や校長自ら中学校を訪問し、生徒だけでなく保護者へのPRを実施した。
- ・県外からの入学者制度について、「グラペア（祖父母）、レラティブ（親戚）留学」という案で高校校長から説明を受けた。

第16回協議会

日時：平成30年12月17日（月）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 第2期南伊勢高校度会校舎活性化計画（最終案）について、協議会で承認を得ました。
- 平成30年度事業実績中間報告と平成31年度事業計画案の説明を高校から受け協議しました。
- 保護者の転住を伴わない県外からの入学志願に関する制度の説明を高校から受け協議しました。
- 平成31年度三重県立高等学校入学者選抜について共通認識として試験日などの確認をしました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、「第2期 南伊勢高校度会校舎活性化計画（案）」最終協議について
- 3、南伊勢高校度会校舎活性化推進事業計画について
 - (1) 平成30年度実績中間報告について
 - (2) 平成31年度計画案について

4、平成 31 年度三重県立高等学校入学者選抜について

5、その他

<主な意見等>

- ・計画についてはすでに数回協議を重ねており、内容の修正はない。策定後も PDCA サイクルを実施し、適宜見直しをしていく。
- ・企業を高校に数社招き、ブース形式の企業説明会を実施した。年明け 1, 2 年生を対象とした企業説明会も実施予定。
- ・SBP（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）を生徒たちからやりたいと声上がる。
- ・産業振興課とコラボで度会茶を使用したスイーツのレシピを家庭部が中心となり開発。そのうち数種類を平成 31 年度春祭りで販売予定。
- ・ボランティア参加者の募集方法や成果について質疑応答あり。
- ・高校存続にかかる最大の指標は志願者数であることから、平成 31 年度からの 3 年間で 80 人を切ることがないように取り組むことの重要性が協議された。

第 17 回協議会

日時：平成 31 年 3 月 27 日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 平成 31 年度三重県立高等学校入学者選抜に係る入試結果について報告しました。
- 平成 30 年度実績評価シートに係る数値報告及び兵営 31 年度事業(案)について協議及び承認を得ました。
- 第 2 期南伊勢高校度会校舎活性化計画の一部変更について、協議会で承認を得ました。
- テレビ会議システム使用遠隔授業の紹介
- 地域課題解決型キャリア教育モデル事業について

<事項>

- 1、挨拶
- 2、平成 31 年度 三重県立高等学校入学者選抜に係る入試結果について
- 3、平成 30 年度実績評価シートに係る数値報告及び平成 31 年度事業(案)
- 4、その他

<主な意見等>

- ・前期選抜で定員の 50%まで受け入れ可能となった効果は絶大であり、近年で最高人数の入学者数となった（入学者数 70 名のうち度会中出身者 21 名）
- ・中高の交流をさらに深めたい。
- ・合同企業説明会が進路選択に大いに役立った。進学、就職率ともに 100%。
- ・図書館連携事業は、平成 31 年度に文部科学大臣表彰を受ける。
- ・生徒からの希望を受けてソーシャル・ビジネス・プロジェクト(SBP)の活動支援を計画に追記した。
- ・今後 3 年間で県内全体で 1,800 人の生徒が減る。南伊勢高校全体で 40 人以上の欠員が 4 年以上続いていることは重く受け止めないといけない。

第18回協議会

日時：令和元年7月23日（火）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 新たに協議会委員として加わっていただく方に、協議会設立からこれまでの経緯を説明しました
- 令和2年度入学募集、令和元年度事業計画、事業実施状況について(評価シート)について、高校から説明いただきました
- 度会中学3年とその保護者、南伊勢高校度会校舎新1年生を対象として実施したアンケート結果及び分析について、事務局から説明をした
- 出前授業や夏休み中の活動予定などについて、高校から説明いただきました

<事項>

- 1、挨拶
- 2、委嘱状の交付
- 3、自己紹介
- 4、協議会設立の経緯と現状について
 - (1)協議会設立～現在までの協議会の経緯
 - (2)現状報告（入学募集、事業計画、事業実施状況）
- 5、アンケート結果報告
- 6、その他

<主な意見等>

- ・募集定員が、南勢校舎40人・度会校舎80人から、両校舎合わせて80人になったことについて、説明を求める声と懸念を訴える声が上がった
- ・近隣中学校を校長が訪問し、誤解がないように説明に回ることの報告あり
- ・合同企業説明会の活用に対する意見交換
- ・アンケートについて昨年度よりも、事業に対する肯定的に意見が多かった
- ・通学支援に対するバスの運行経路開拓に対する意見交換

第8回推進委員会

日時：令和元年8月21日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 第6会議室

- 令和2年度三重県立高等学校入学者選抜募集定員に係る対応等について高校から説明した
- 「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画～令和2・3年度の重点的取組～」案について、全計画からの変更点などを説明した
- 令和2年度三重県立高等学校入学者選抜日程について周知した

<事項>

- 1、委員長挨拶
- 2、令和2年度三重県立高等学校入学者選抜募集定員に係る対策について
- 3、「南伊勢高校度会校舎活性化推進計画～令和2・3年度の重点的取組～」案について
- 4、その他

<主な意見等>

- ・総枠 80 名をどう乗り切るのか。南勢の中間一貫校の残りとならないか
- ・今年度は受験希望者が多いの見込んでいる
- ・どちらの校舎を希望するかの方法や、私立対策などについて
- ・役場の採用者について他市町の者が多すぎる。地元の若者雇用に目を向けてぜひ採用してほしい。
- ・HP のデザイン変更について

第 19 回協議会

日時：令和元年 12 月 16 日（月）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 「南伊勢高校度会校舎活性化協議会推進計画～令和 2・3 年度の重点的取組～(案)」に対する意見交換及び協議をしました。
- 今年度の推進事業計画の進捗状況報告及び来年度の推進事業計画案について、高校から説明がありました。
- 令和 2 年度入学者選抜について、定員削減及び受験申込方法、試験日程について説明がありました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、「南伊勢高校度会校舎活性化協議会推進計画～令和 2・3 年度の重点的取組～(案)」最終協議について
- 3、南伊勢高校度会校舎活性化事業計画について
 - (1)令和元年度実績中間報告について
 - (2)令和 2 年度計画案について
- 4、令和 2 年度 三重県立高等学校入学者選抜について
- 5、その他 全体協議

<主な意見等>

- ・地元中学生の進学意向に大きく左右される状況。他市町の中学生からの人気をもっと高めたい。
- ・科の新設はやはり難しいのか。総合学科は地域に既に 1 校存在し困難。
- ・空き教室の有効利用をしてほしい。
- ・両校舎合わせて 80 人定員となったことで受験に対する混乱は起きていないのか。また、対応はどうか。
- ・担い手の人材不足がどこの地域でも課題としてあがっている。有能な人材を県外に出してしまわないようにするには…
- ・第 1 志望であげてもらえる高校にするための努力と新たな取り組みを模索する。

第 20 回協議会中止

日時：令和 2 年 3 月 26 日（木）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

※ 新型コロナ感染拡大の影響により開催中止

第 21 回協議会延期

日時：令和 2 年 8 月 5 日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

※ 新型コロナ感染拡大の影響により開催延期

第 9 回推進委員会中止

日時：令和 2 年 10 月 8 日（木）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

※ 新型コロナ感染拡大の影響により開催中止

第 21 回協議会

日時：令和 2 年 12 月 8 日（水）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

○令和元年度、令和 2 年度前期実績の報告、及び令和 2 年度後期事業計画案について、高校から説明がありました。

○令和 3 年度入学者選抜について、受験申込方法、試験会場及び日程について説明がありました。

○県立高校活性化計画と今後の卒業生数見込等について三重県から説明がありました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、委員委嘱について
- 3、令和元年度及び令和 2 年度前期実績報告、後期計画案について
- 4、令和 3 年度 三重県立高等学校入学者選抜募集について
- 5、三重県高等学校の活性化について
- 6、その他 全体協議

<主な意見等>

- ・魅力ある科の新設や文部科学省の普通科改革などとの関係で何かできないのか。
→普通科の中の新しい枠という考え方で「地域探求型」は度会校舎がまさに実施している活動にあてはまる。
- ・通学時間が長時間になることで希望しない生徒をあきらめないために、町内の廃校施設を利用した寮の設置など、資源を活用した手立てはできないか。
- ・民間のバスを通すのは莫大な経費がかかる。町デマンドバスを活用するなど工夫してほしい。
- ・アンケート結果から資格取得や部活動に関心が高いのが分かる。就職に有利な資格取得や部活動広報をもっと推進するのも良い。

第 22 回協議会

日時：令和 3 年 3 月 26 日（金）18：30 開会

場所：度会町役場 大会議室

- 令和 2 年度後期の実績報告及び評価、令和 3 年度三重県立高校入学選抜結果について、高校から説明がありました。
- 令和 3 年度南伊勢高校度会校舎活性化推進事業計画（案）について、高校から説明がありました。
- 県立高校活性化協議会の開催内容について説明がありました。

<事項>

- 1、挨拶
- 2、南伊勢高校度会校舎活性化事業計画実績報告及び評価について
- 3、令和 3 年度 三重県立高等学校入学者選抜結果について
- 4、令和 3 年度南伊勢高校度会校舎活性化推進事業計画（案）の承認について
- 5、その他 全体協議

<主な意見等>

- ・新型コロナの影響で学校表示など変更を余儀なくされた年。リモート会議などの活用はしてきたか？→県外大学や専門学校の説明会で活用した。
- ・プロジェクションマッピングに力を入れており、SBP の活動を復活した。
- ・南勢校舎とのテレビ会議を容易にできるシステムを導入した。
- ・各種事業も形式的になりつつあるように感じる。もう 1 歩進んだ政策を取りたい。
- ・今後の高校のあり方として、地域のキャリア教育に力を入れていく。